

東日本大震災復興応援コンサート「祈りをこめて」vol.50 記念シリーズ

～いつも、ともに～



チェロ・原田 哲男



ピアノ・相澤 やよい

2024. 8/11 (日) 15:00 start 14:30 open

宮城野区文化センターパトナホール

入場料: 2,500円 全席自由

プレイガイド: 宮城野区文化センター・カワイ仙台

ご予約: マーベラス・スタジオ 090-2973-7958 labmama11@ybb.ne.jp

プログラム

バッハ: G線上のアリア、無伴奏チェロ組曲 第3番 八長調 BWV1009

チェレプニン: 無伴奏チェロ組曲 Op.76

ダビドフ: ロマンズ

ポッパー: セレナーデ、村の歌、献呈、子守歌、タランテラ

サン＝サーンス: オペラ「サムソンとデリラ」より「あなたの声に私の心は開く」

カサド: 親愛の言葉

*チェロ 原田 哲男

鹿児島県出身。桐朋学園大学在学中の1990年に蓼科高原音楽祭奨励賞受賞。同大学卒業後から2年間ドイツのマインツ大学音楽学部学ぶ。1997年からは米国ダラス市の南メソヂスト大学より奨励金を得て、同大アーティストディプロマコースを修了。1999年から2012年まで仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者を務め、その間北爪道夫のチェロ協奏曲(仙台フィル委嘱作品)を初演のほか、定期公演等にソリストとしても出演、プラハ放送交響楽団宮城公演のソリストとして起用された。2001年第4回ビバホールチェロコンクール3位。仙台フィルメンバーによるセレーノ弦楽四重奏団でも活躍。「松尾音楽助成賞」受賞、また原村室内楽セミナーにおいて「緑の風音楽賞」受賞。2006、2007、2014年には秋吉台室内楽セミナーに講師として招かれた。森川諄一、木越洋、ユリウス・ベルガー、岩崎洸の各氏に師事。2007年9月より文化庁海外派遣研修員として1年間ドイツに留学。2013年から2016年まで九州交響楽団首席チェロ奏者。現在福岡市を拠点にフリーのチェロ奏者として、ソロ、室内楽、後進の指導など、幅広く活動を展開している。福岡県福岡市在住。

*ピアノ 相澤 やよい

宮城学院女子大学音楽科ピアノ専攻卒業。同大学研究科修了。仙台フィルハーモニー管弦楽団、ローダニアンフィルハーモニー(スイス)、宮城教育大学交響楽団と共演。これまでに7回のリサイタルを開催の他、声楽、様々な楽器とのアンサンブルを多数手がけている。またコンサートのプロデュース、マネジメントも行っている。現在、宮城学院女子大学音楽科附属音楽教室講師、マーベラス・スタジオ代表。

(主催) マーベラス・スタジオ

(助成) 公益財団法人仙台市市民文化事業団

(後援) 公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団